



7月号

令和8年6月30日

横浜市立東中田小学校

校長 飯島 明良

TEL.802-0500 FAX.801-4089

WEB ページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/higashinakada/>

仲間とともに育つ力

副校長 宗像 香織

5月末から6月にかけて、4年生と5年生が1泊2日で宿泊体験学習を行い、自然の中でさまざまな活動に取り組みました。仲間とともに過ごす時間は、日常ではなかなか味わえない多くの学びが得られる時間となり、これからの成長を支える大切な土台づくりの機会となりました。

4年生は、「みんなで協力 ケガなく安全 目指せ四つ葉！」を合言葉に、上郷宿泊体験学習に行きました。自然観察ウォークラリーや環境学習、キャンドルファイヤーでは、互いに声を掛け合い一緒に考えることよさ、友達と一緒に活動することの楽しさを感じていました。生活の場面でも、それぞれが役割を意識し、助け合おうとする姿が見られ、協力して生活する力の芽が育っていました。

5年生は、「全力ピースでフルマックス」を合言葉に、三浦宿泊体験学習に行きました。農業体験や磯観察・ビーチコーミング、魚市場見学などの経験を通して、多くのことを学び、また、自ら考え、判断し、行動する姿が多く見られました。

5年生の体験活動の一つである「秘密基地（シェルター）づくり」では、仲間との関わりの深まりが感じられました。友達の思いに耳を傾けながら自分の考えも伝え、ときにはそっと手を差し伸べる様子が見られました。大人は手を出し過ぎず、子どもたちの工夫や協力を温かく見守りました。それぞれのグループが個性あふれる、世界に一つだけの秘密基地をつくり上げることができ、そこで食べたお弁当は、きっと特別な思い出になったことでしょう。

この活動の講師であるヒゲとよさんからは、大切なお話をいただきました。それは「うまくいなくても大丈夫」という考え方です。うまくいかなかった経験は、「うまくいかない方法を知ること」と前向きにとらえることができます。また、「やってみたい！」という気持ちを大切に、本当に危険な場面以外では大人が先回りしすぎないことの大切さも教えていただきました。試行錯誤しながら自分たちの力でやり遂げた経験は、心に残り、これからの学びにつながっていくことでしょう。

宿泊体験や自然体験には、楽しさの中にたくさんの学びが詰まっています。仲間とともに得た達成感や気付き、そして思うようにいかなかった経験も含めて、すべてが子どもたちの成長を支えていきます。

保護者の皆様には、準備や健康管理などにご協力いただき、心より感謝申し上げます。これからも本校では、過程や挑戦を大切にしながら、子どもたち一人一人の学びと成長を見守ってまいります。

東中田小学校 学校教育目標

自ら かがやく、ともに かがやく